

# 2022 NICE

## 2022 北東アジア経済発展国際会議 (NICE) イン新潟 第13回日露エネルギー・環境対話イン新潟

2022 Northeast Asia International Conference for Economic Development (NICE) in Niigata  
with the Thirteenth Japan-Russia Energy and Environment Dialogue in Niigata

### 第1日目 「北東アジア地域経済協力—今、そしてこれから」

◆2022年1月25日(火) 10:30~18:00

会場  
参加

Zoom  
参加

◆朱鷺メッセ4階 マリンホール

特別講演

「北東アジア情勢—米中対立をどう展望するか?」

田中均 株式会社日本総合研究所国際戦略研究所理事長



北東アジア経済セッション

「北東アジア諸国の対東南アジア接近戦略」

経済交流セッション

「北東アジア物流の現状と展望—日本の地方港の利活用」

### 第2日目 「北東アジア地域経済協力—未来に向けて」

◆2022年2月18日(金) 10:30~17:30

会場  
参加

Zoom  
参加

◆朱鷺メッセ2階 スノーホール

Future Leaders Program (FLP)

特別講演

「カーボンニュートラルへ—現状と課題」

橋川武郎 国際大学副学長・大学院国際経営学研究科教授



日露エネルギー・環境対話

「カーボンニュートラル社会を目指して

—地球規模で考え、地域で行動を」

■主催：NICE実行委員会(新潟県・新潟市・ERINA)

■後援：

外務省／経済産業省／国土交通省／新潟大学／中華人民共和国駐日本国大使館\*／駐日モンゴル国大使館／在日ロシア連邦大使館／駐新潟大韓民国総領事館／一般社団法人日本経済団体連合会／一般社団法人東北経済連合会／一般社団法人新潟県商工会議所連合会／一般社団法人新潟県経営者協会／新潟経済同友会／日本海沿岸地帯振興連盟／公益財団法人にいがた産業創造機構／一般社団法人新潟青年会議所／独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)／独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構／一般財団法人日本エネルギー経済研究所／一般財団法人石炭フロンティア機構／一般社団法人ロシアNIS貿易会／株式会社国際協力銀行(JBIC)／石油連盟／一般社団法人日本プロジェクト産業協議会／世界省エネルギー等ビジネス推進協議会／新潟日報社／毎日新聞新潟支局／読売新聞新潟支局／産経新聞新潟支局／朝日新聞新潟総局／日本経済新聞社新潟支局／共同通信社新潟支局／時事通信社新潟支局／NHK新潟放送局／BSN新潟放送／N S T新潟総合テレビ／TeNYテレビ新潟／UX新潟テレビ21／NCV(株)ニューメディア／FM新潟77.5／FM KENTO

\*2022北東アジア経済発展国際会議(NICE)イン新潟のみ

# 2022 NICE

## 第1日目 「北東アジア地域経済協力—今、そしてこれから」

2022年1月25日(火) 10:30~18:00 朱鷺メッセ4階 マリンホール

10:30~11:00 開会

主催者挨拶

来賓挨拶

5カ国語(日英中韓口)同時通訳

会場定員/100名(申込順)

会場  
参加

Zoom  
参加

11:00~12:00 特別講演

### 「北東アジア情勢—米中対立をどう展望するか?」



田中均(たなか ひとし)

株式会社日本総合研究所国際戦略研究所理事長

元外務審議官、公益財団法人日本国際交流センターシニアフェロー

1969年京都大学法学部卒業後、外務省入省。オックスフォード大学より修士号・修士号(哲学・政治・経済)取得。北米局審議官、在サンフランシスコ日本国総領事、経済局長、アジア大洋州局長を経て、2002年より政務担当外務審議官を務め、2005年8月退官。アジア大洋州局長時代、史上初の日朝首脳会談・日朝平壤宣言を導いたことで知られる。同年9月より(公財)日本国際交流センターシニア・フェロー。2010年10月より(株)日本総合研究所国際戦略研究所理事長。2006年4月より2018年3月まで東京大学公共政策大学院客員教授。著書に『日本外交の挑戦』(角川新書、2015年)、『見えない戦争』(中公新書ラクレ、2019年11月)等がある。2021年3月よりTwitter開始(@TanakaDiplomat)。毎日リアルタイムで発信中。同年6月よりYouTubeチャンネル開始(@田中均の国際政治塾)。

13:30~15:30

北東アジア経済セッション

### 「北東アジア諸国の対東南アジア接近戦略」

中国の労働価格の上昇への対応やサプライチェーンの維持などのため、日本企業が東南アジアに生産拠点を設ける動きが具体化して久しい。また、他の北東アジア諸国にも同様の動きがみられる。ただし、北東アジア各国の東南アジアへの接近アプローチはそれぞれ異なっているものと思われる。経済面での対東南アジア接近戦略において、北東アジア各国間の差異、協力可能性や競合リスクについて、各国の専門家による議論を行う。



パネリスト

- ▶ 国土舘大学政経学部教授
- ▶ 中国社会科学院アジア太平洋・全球戦略研究院副研究員
- ▶ 韓国対外経済政策研究院(KIEP)副研究委員
- ▶ モスクワ国際関係大学ASEANセンター所長代理
- ▶ モンゴル国外務省アジア太平洋局長

助川成也

李天国

曹承辰(チョ・スンジン)

コルドゥノワ・エカテリーナ

サラントゴス・エルデネツォグト

コーディネーター

NICE実行委員長・ERINA代表理事

河合正弘

15:45~17:45

経済交流セッション

### 「北東アジア物流の現状と展望—日本の地方港の利活用」

中国を中心に経済的に発展する北東アジア各国と相対する日本海沿岸の港湾の利用促進が各地で検討されている。コロナ禍、米中貿易摩擦下における国際物流の現状や最新動向を踏まえつつ、日本の地方港における物流の現状や課題を明らかにし、日本海沿岸地域の拠点性、優位性を再確認し、北東アジア物流の将来性および日本の地方港利活用の可能性を探る。



基調講演

東北学院大学教授

柳井雅也

パネリスト

- ▶ 北越コーポレーション株式会社取締役新潟工場長
- ▶ 株式会社新潟国際貿易ターミナル代表取締役社長
- ▶ FESCO統合輸送社ウラジオストク支社航路部長
- ▶ 釜山港湾公社マーケティング部長

大塚裕之

青山正裕

ミハイロフ・ドミトリー

李應赫(イ・ウンヒョク)

コーディネーター

ERINA経済交流部経済交流推進員

蔡聖錫

17:45~18:00

クロージング・リマーク

NICE実行委員長・ERINA代表理事

河合正弘

講師等は変更になる場合があります。

# 2022 NICE

## 第2日目 「北東アジア地域経済協力—未来に向けて」

2022年2月18日(金) 10:30~17:30 朱鷺メッセ2階 スノーホール

10:30~10:35 開会挨拶

3カ国語(日英口)同時通訳  
会場定員/80名(申込順)

会場  
参加

Zoom  
参加

10:35~14:00 第3回 Future Leaders Program (FLP)

大学生・大学院生によるプレゼンテーションコンテスト(10:35~12:00)

— 北東アジアの未来シナリオ —

「北東アジアの未来シナリオ」をテーマに、新潟県内外の大学生・大学院生が長期的な北東アジアの未来像について提案します。

休憩(12:00~13:30)

表彰式(13:30~14:00)



第1回の様子



第2回の様子

14:00~15:00 特別講演

## 「カーボンニュートラルへ—現状と課題」



**橘川武郎** (きっかわ たけお) 国際大学副学長・大学院国際経営学研究科教授

1951年生まれ。和歌山県出身。東京大学経済学部卒業。東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。経済学博士。青山学院大学経営学部助教授、東京大学社会科学研究所教授、一橋大学大学院商学研究科教授、東京理科大学大学院イノベーション研究科教授を経て、2020年より現職。副学長就任は2021年。東京大学・一橋大学名誉教授。総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員。元経営史学会会長。

15:15~17:15 日露エネルギー・環境対話

## 「カーボンニュートラル社会を目指して

— 地球規模で考え、地域で行動を」

気候変動への対応としてカーボンニュートラル社会の実現に向けた動きが加速しており、国際社会レベル、各国レベル、地域レベルで様々な取組が展開されている。新潟県は花角知事が「2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すこと」を表明した。ロシアではサハリン州をモデル地区として様々な取組を組み合わせ実験的な政策が展開されている。これらの地域レベルでの活動を参照しながら、脱炭素社会に向けた日露協力について議論する。



パネリスト

- ▶ 世界省エネルギー等ビジネス推進協議会(JASE-W)企画委員長
- ▶ サハリン州デジタル・技術開発省次官
- ▶ 新潟県産業労働部創業・イノベーション推進課長

青山伸昭  
ゲッツ・エブゲニー  
田中健人

ほか

コーディネーター

ERINA調査研究部主任研究員

エンクバヤル・シャクダル

17:15~17:30 クロージング・リマーク2

NICE実行委員長・ERINA代表理事

河合正弘

講師等は変更になる場合があります。



# 2022 NICE 参加方法

参加申込は、NICE実行委員会事務局 (ERINA) のホームページからお申し込みください。

<https://www.erina.or.jp/2022nice/>



参加  
無料

またはQRを読み取るか、クリック(PCのみ)してお申し込みください。

## 第1日目

2022年  
1月25日(火)

会場  
参加

- ▶ 朱鷺メッセ4階 マリンホール
- ▶ 申込締切/1月17日(月)
- ▶ 定員/100名(申込順)



Zoom  
参加



## 第2日目

2022年  
2月18日(金)

会場  
参加

- ▶ 朱鷺メッセ2階 スノーホール
- ▶ 申込締切/2月10日(木)
- ▶ 定員/80名(申込順)



Zoom  
参加



会場参加  
の方へ

申込順となりますのでお早めにお申し込みください。申込受付後メールで参加登録票をお送りします。印刷の上、当日受付でご呈示ください。

Zoom参加  
の方へ

申込受付後、視聴用リンクをメールでお送りします。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

※いただいた個人情報は、本会議での連絡、主催者実施事業以外では使用いたしません。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について — ご理解・ご協力をお願いいたします —

- 今後の新型コロナウイルスの感染状況等の変化によっては、急遽、会場での開催を中止とさせていただく場合があります。その際はZoomでの参加をご案内いたします。
- 発熱や咳など、風邪の症状がある方や体調に不安のある方は、参加をご遠慮ください。
- 当日受付にて検温を行い、発熱がある場合は、ご来場をお断りする場合があります。
- マスクの着用をお願いいたします。
- 会場の入口に消毒液を設置します。手指の消毒をお願いいたします。
- 間隔を十分あけた座席配置といたします。

会場 / 朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)  
新潟市中央区万代島6-1 TEL: 025-246-8400

朱鷺メッセへのアクセス(新潟駅から)

- タクシー…約5分
- バス…約10分
- 徒歩…約20分

※駐車場は有料となります。



問合せ先 / NICE実行委員会事務局 (ERINA)  
TEL: 025-290-5545 FAX: 025-249-7550  
E-mail: 2022nice@erina.or.jp